



吉川 友子 後援会報No.2

～みなさんの声を市政に届けたい～

発行 平成25年3月2日



ピックアップ
政策その1

ここで子育てしたいと思える“まちづくり”

ここで子育てしたい
と思えるまちづくり

○ 子育てには多かれ少なかれ悩みがつきものです。子育て中の保護者には悩みを相談する相手、悩みを共有できる仲間が必要です。子育てサロン・つどいの広場・ハローベビーなどの回数を増やし、みんなが参加できるように工夫して、保護者同士のつき合いを深めたいです。子育てについての悩みを相談できる場を増やすことが、安心の子育てにつながります。

医療・保健・福祉の
充実した街づくり

○ 子育ての中で今は経済的悩みも大きいです。2月19日の信毎に「幼児教育無償化検討」とありましたが、ぜひ実現したいです。自己負担がなくなれば、どの子も地域での子育ての場に参加でき、発達障害などの早期発見にもつながります。無料化する前にも2人目からの保育料軽減など市町村での取り組みが必要だと思います。

農林業・地元企業の
振興と自然環境保
護

○ 子育てにとっての安全な環境づくりも大切です。歩道や公園の整備が必要です。保育園や学校給食の安全のため、食材の放射能検査や添加物の調査なども一層重視し、食育や地産地消を充実させたいです。アレルギー対応の給食も重要です。

市民活動や公民館活動・
文化活動に積極的に参加
し、それらに対する市政の
支援充実をはかる

○ 子育てしやすいまちをつくって、多くの若者や子育て世代が佐久市に住むようになれば、高齢者福祉の財政も支える力になります。子育てや教育は未来への投資です。健全な子育てができる地域社会は未来が明るいまちと言えるのではないのでしょうか。

多くの皆さんにお会いして…友子

「友ちゃんかい？こんなに小さかったのにねえ」と昔の私を知ってる人に出会ったり、「やっぱり若い人たちにがんばってもらわない」と励ましのお言葉をいただいたり。今までは子育て中心で、その中では決して若い方ではなかったのに、皆さんにお会いして「若い若い」と言われるようになりとても新鮮、かつ大きな責任を感じています。

「あなたは何をしたいのか？」と聞かれ、学校給食の安全性や子育て環境の充実の話をしたら「あなたとは考えが合わない。」と言われたこともあります。「政治はがっかりすることばかりだから信じない」という方を、どのように政治に参加してもらえるか、私の課題の1つです。

でもたくさんの方々に「応援してるよ！」「がんばってね！」とあたたかい言葉をかけていただき、とても励みになっています。おばあちゃんたちとはついつい長話になり、帰り際には涙ぐんでくれたり…。そんな人たちとの出会いを大切に、子供のことばかりではなく、こういったおばあちゃんたちにも喜んでいただけるような仕事をしなくては、と胸に誓っています。





(前号からの続き)

もう一つのきつかけは望月地区の保育園統合問題です。私は昨年協和保育園の保護者会長をつとめさせていたのですが、その時に突然望月地区の4保育園の統合の話が持ちかけられました。そして市の担当の方が説明にきたときにはすでに統合を前提に話が進められていました。

私たち保護者は驚いたと同時に本当におまかせでいいのかと不安を感じました。そして保護者会独自に何度もアンケートをとり、区長さん方や福祉課の方達と話し合いを重ねました。保護者の間では統合反対という意見が多数でしたが、統合しなければ改築・新築はできないという説明があり、園舎の新設を選び、統合に向けて進めていくこととなりました。この件では、市からの説明会は常に決定したことを報告する会であり、市民や保護者の意見を聞いて取り入れるという会で

はなかったということにみんなが不満を感じました。議員さんをはじめ、多くの方々に協力いただきましたが、私たちの中から市政へ直接意見できるような立場の人がいたらいいなという願いが強くなりました。

この2点をきつかけに、これから私が佐久市に望むことは子育てのしやすい街づくりです。子育てがしやすいということは若い世代が佐久市に住むということであり、これは財政面での発展や、やがては高齢者福祉の問題解決のもとにもなるのです。子ども達がいつかはこの土地を離れたとしてもいずれは帰ってきたくなるようなふるさとづくりを目指したいと思います。それには私たち親がまず市政に関心を持ち、声を上げていくこと、子ども達にも未来への希望を持たせることだと思います。

(次号へ続く)

チリも積もれば山となる作戦

清水千恵子幹事長挨拶より

今回は日常の忙しい中、みんなでちょっとづつ力を出し合って友子さんを応援し、小さな力の集合が、大きな力を生み出す「チリも積もれば山となる」作戦で行きたいと思い、私はそのシンボルだと思っていただければ有難いです。

ご迷惑お掛けすることも多々あると思いますが、「チリも積もれば山となる」作戦に是非ご賛同頂き、皆さんのお力添えをお願いいたします。

手作りコスメ講座を開催しました



2月24日に事務所で手作りコスメ講座を開催しました。20代から70代の方に参加していただき、リップクリーム、虫さされクリームなどを作り楽しみました。

★ ボランティアアンケートにご記入ください！

私たち吉川友子後援会は、発足したばかりの小さな後援会で組織的な応援も受けていないため、地元の皆様の一人ひとりのお力添えを必要としています。ご都合のよろしい時に1時間からでもお手伝いいただけましたら幸いです。気軽にご連絡ください。

★ 後援会員の声

「子育てしたいと思える街づくり」を目指すという事に関心があります。将来・未来の宝、子供たちがより一層輝ける街づくりに期待して私も協力させていただきます。(協和 S.U.)



★ ホームページ公開中 お友達にお知らせしてください！

<http://www.yoshikawatomoko.com/>
www.facebook.com/2013tomoko



ママ達の「生」の声を市政に届けてください！行動力のある友子さんの活躍に大いに期待しています。応援しています！(協和 Y.K.)

編集日記

毎週土曜の午後に幹事団ミーティングをやっています。時々お母さんたちを集めて事務作業のお手伝いをしてもらっています。この事務所のいいところはなんと言ってもこの広さ！子連れで来ても子供たちが退屈せず走り回って遊べるのでこちら仕事に集中できます！ただ先日の土曜日。気付いたら子供が頭先の先からつま先まで泥だらけ…。「いったい君はどうやってそんなに真っ黒にされるの？」って感じ。よく聞いたら隣りの上野後援会長宅のお庭まで遠征していたらしい。後援会長！先日はお宅のお庭を荒らしたのはタヌキではなくうちの息子たちです！ごめんねさー い!!(藤)